

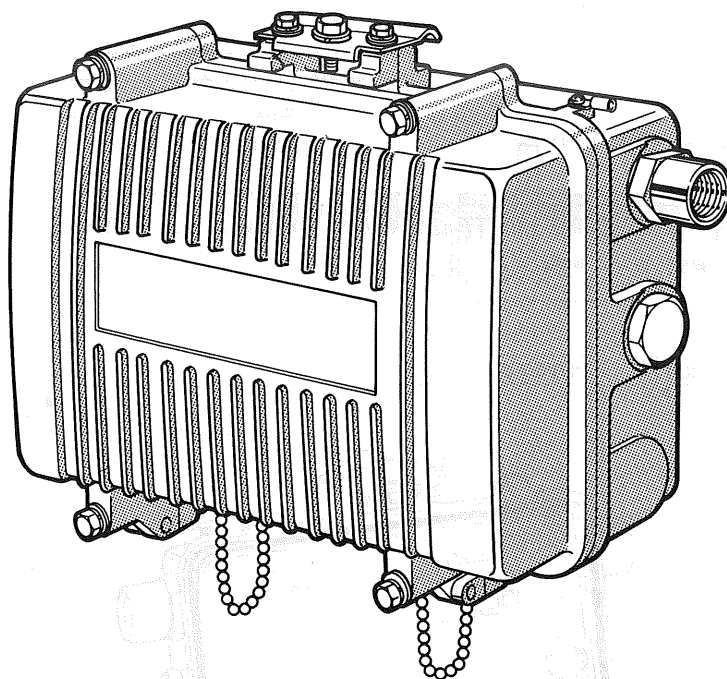
取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



CATV用延長増幅器(70~250MHz帯) EA-3001(60)



製品の特長

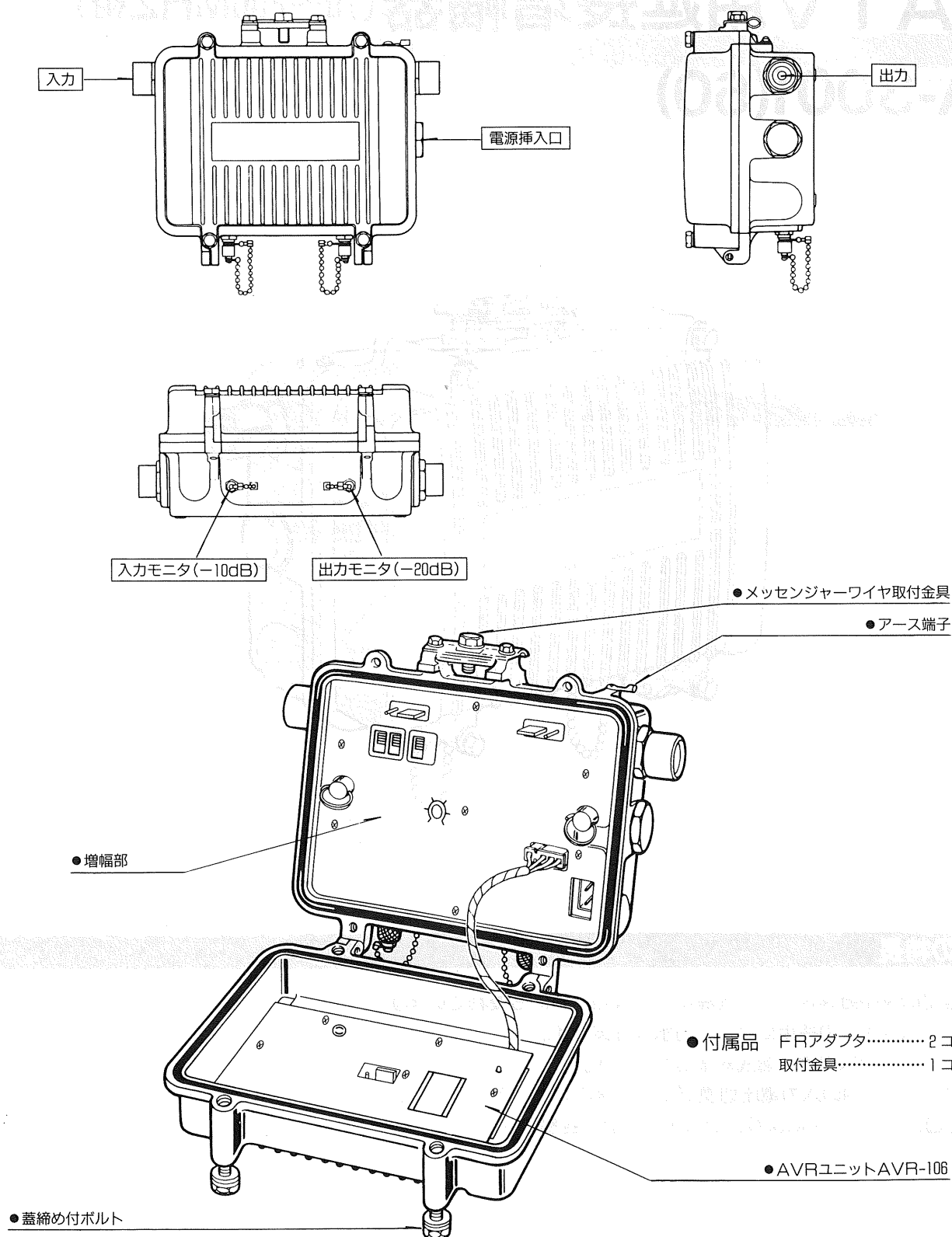
- 小型軽量のダイカストケースを採用し、放熱効果にも優れています。
- シリコンパッキンの採用により、防水は確実です。
- 電磁シールドの採用で、漏洩対策も万全です。
- AVRユニット内の入力電圧切換プラグの操作によりAC20~30V、AC40~60Vの両施設に使用できます。
- 入力EQ、入力ATTにより、システム設計が容易です。

お取扱いの前に

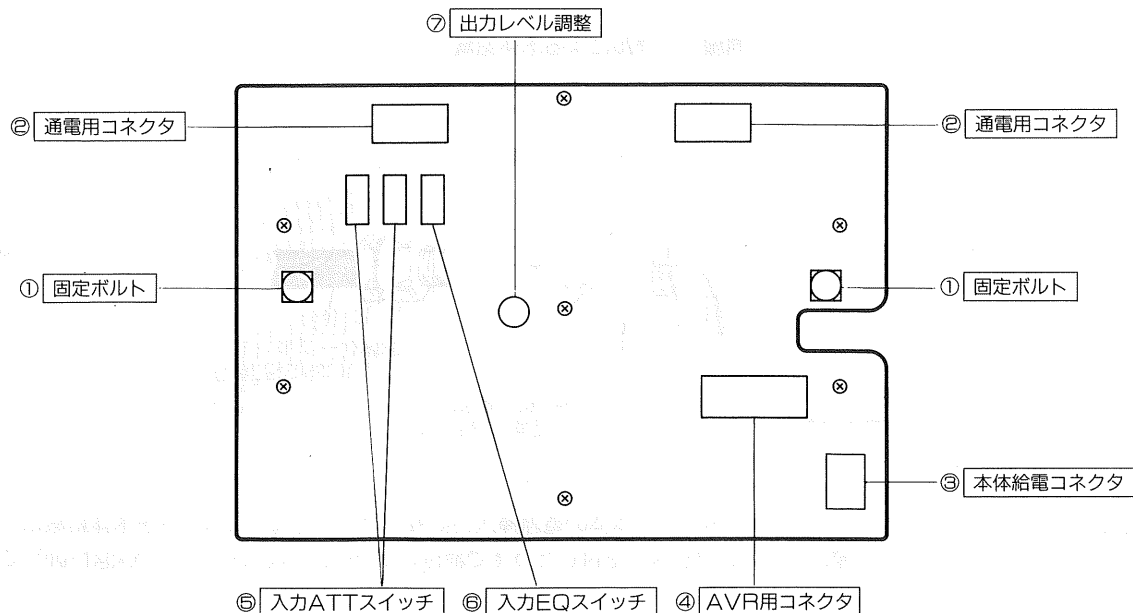
- 設置作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。
- 高所や足場の悪い場所での設置作業では、安全に十分注意してください。
- 電源の供給は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後、行なってください。また、AC入力電圧や通電電流容量が規格値であることを確認した後、通電してください。
- この製品は防浸形（防水形）ですが、蓋の締め付け不良や、接栓の接続不良などにより浸水することがありますので、正しく作業を行なってください。
- 通電切換プラグや調整箇所以外の電子部品は、故障の原因となりますので、絶対に手を触れないでください。

各部の名称

〈EA-3001(60)〉

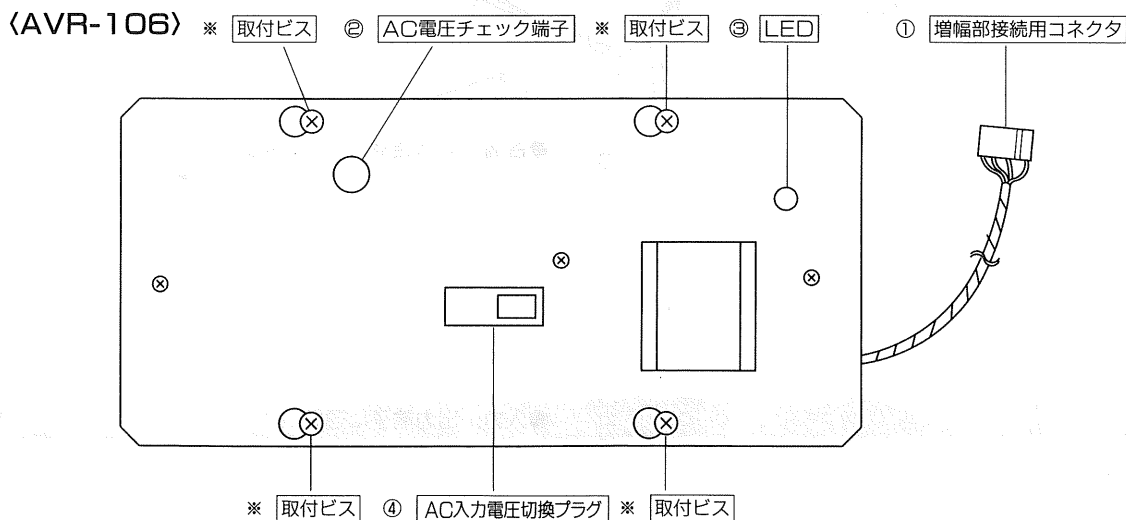


EA-3001(60)増幅部の説明



- ①固定ボルト……………増幅部を取り出す場合、AVR用コネクタをはずし、固定ボルトを緩め増幅部を引き上げてください。(セッティングの場合は逆の作業を行なってください。)
- ②通電用コネクタ……………各端子の通電が通電切換プラグの操作によりできます。(3Aまで通電可能)
- ③本体給電コネクタ……………本体給電する場合に使用します。(3Aまで通電可能)
- ④AVR用コネクタ……………AVRユニットを接続します。
- ⑤入力ATT……………70~250MHzを-3、-6dB可変できます。(加算式)
- ⑥入力EQ……………250MHzを固定とし、70MHzを-5dB可変できます。
- ⑦出力レベル調整……………出力レベルを0~-10dB連続可変できます。
- ※工場出荷時には、この製品の入力ATT、入力EQ、利得調整ボリュームなどはすべて「入」または「最小」になっています。レベル調整時に操作し、規定の入出力のレベルになるように調整してください。

AVRユニットAVR-106の説明



- ①増幅部接続用コネクタ……………増幅部のAVR接続用コネクタと接続します。
- ②AC電圧チェック端子……………AC電源電圧の確認ができます。
- ③LED……………AC電圧を受電し、DC電圧を出力している場合に点灯します。
- ④AC入力電圧切換プラグ……………AC電源電圧AC20~30またはAC40~60Vの選択をします。

- ● AC20~30Vで使用できます。
- ● AC40~60Vで使用できます。
- ⑤ ⑥ はAC入力電圧切換プラグの位置を示します。

〈AVR-106の交換方法〉

1. 増幅部接続用コネクタをはずす。
2. 取付ネジ※(4本)を緩めAVRユニットを右側にスライドさせる。
3. セットする場合は逆の作業を行なってください。

使用上のご注意

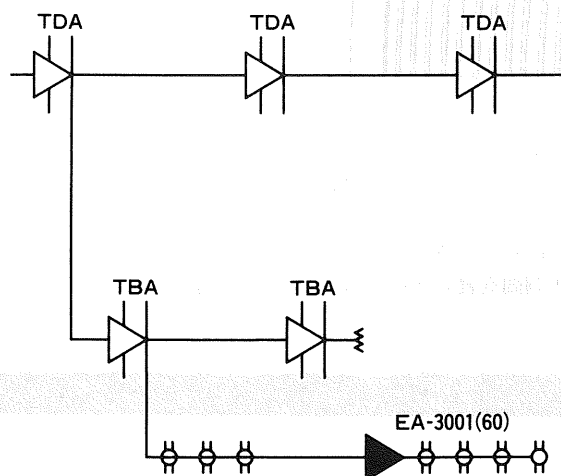
- AC入力電圧が規定値であることをテストで確認してください。
- 各端子の通電電流容量は3A以下となっていますから、必ずこれ以内で使用してください。
- 増幅器本体を1.6φの銅線でアースしてください。
- 蓋をする場合は防水パッキンが曲っていないことを確かめ、蓋締付ボルトで締め付けてください。また取り付けや調整の際に雨水や湿気が増幅器内部に入ったときは、水分をよく拭きとってから蓋をしてください。
※防水パッキンにはシリコングリスなどを一切塗布しないでください。
※締付トルクは600N・cm (約60kgf・cm) で均一に締めてください。
- 使用しない電源挿入口は必ずシリコングリスを塗布したメクラネジでしっかりふさいでおいてください。メクラ蓋の締付トルクは1200N・cm (約120kgf・cm) で締めてください。
- 同軸給電をする場合は別売の同軸給電用電源アダプタPY-109をご使用ください。蓋の締付トルクは1200N・cm (約120kgf・cm) で締めてください。
- フィッティングをF形に変換する場合は付属のFRアダプタ (フィッティング-F形座変換栓) をご使用ください。

規格特性

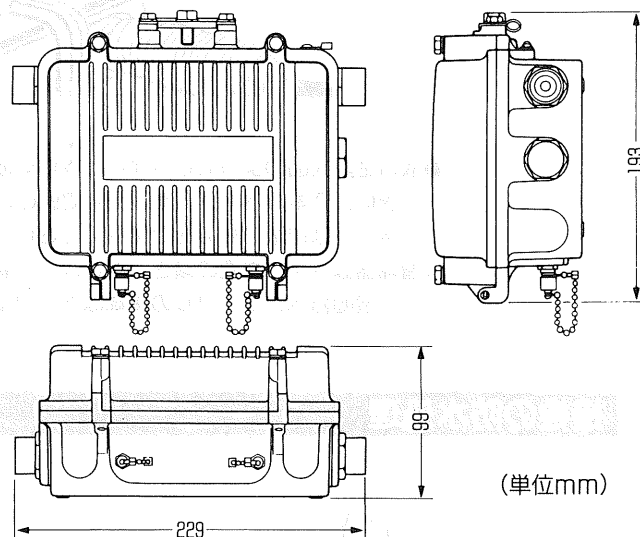
品 名	CATV用延長増幅器 (70~250MHz用)	品 番	EA-3001(60)
周 波 数 帯 域 (MHz)	70~250	混 変 調 (dB)	-60以下 (7波)
標 準 利 得 (dB)	30	ハ ム 変 調 (dB)	-75以下
利 得 調 整 範 囲 (dB)	0~10連続	不 要 放 射 (dB/m)	34以下 (IEC法による)
標 準 出 力 レ ベ ル (dBμ)	110	耐 雷 性 (kV)	±24 (1.2/50μs)
利 得 安 定 度 (dB)	±1.0以内	使 用 温 度 範 囲 (°C)	-20~+40
帯 域 内 周 波 数 特 性 (dB)	±1.0以内	電 源 [V]	AC20~30またはAC40~60 (50/60Hz)
雑 音 指 数 (dB)	9以下	消 費 電 力 (VA)	11~15.5/14~20.5
入 出 力 V S W R	1.5以下	接 栓 容 量 (A)	3以下
相 互 変 調 (dB)	-63以下	質 量 (kg)	2.2

※規格は改良により、変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

システム使用例



外形寸法図



(単位mm)

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・衛星システム推進部 TEL.(03)3341-4569代
・ケーブルテレビ推進部 TEL.(03)3341-4569代
・システム営業部 TEL.(03)3341-5281代
・東北支店 TEL.(022)243-2141代
・サテライトオフィス盛岡 TEL.(019)636-1581
・サテライトオフィス郡山 TEL.(0249)21-7131
・札幌営業所 TEL.(011)822-1251代
・旭川営業所 TEL.(0166)34-7447代
・東京支店 TEL.(03)3354-8451代
・東京東営業所 TEL.(03)3633-1411代
・多摩営業所 TEL.(0426)35-1341代
・関東支店 TEL.(048)652-3311代

・新潟営業所 TEL.(025)276-2168代
・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100代
・茨城営業所 TEL.(0298)26-5341代
・千葉営業所 TEL.(043)253-1121代
・横浜支店 TEL.(045)651-2557代
・厚木営業所 TEL.(0462)25-7761代
・静岡統括営業所 TEL.(054)281-0141代
・浜松営業所 TEL.(053)461-6885代
・中部支店 TEL.(052)771-5106代
・サテライトオフィス松本 TEL.(0263)27-7801
・豊橋営業所 TEL.(0532)32-8188代

・三重営業所 TEL.(059)226-1643代
・岐阜営業所 TEL.(058)273-9710代
・金沢支店 TEL.(076)261-9988代
・富山営業所 TEL.(0764)22-7878代
・大阪支店 TEL.(06)334-6381代
・サテライトオフィス大阪北 TEL.(06)242-2451
・堺営業所 TEL.(0722)78-5311代
・京都営業所 TEL.(075)321-4155代
・神戸支店 TEL.(078)222-0866代
・神戸西営業所 TEL.(078)974-7100代
・姫路営業所 TEL.(0792)81-1600代

・高松統括営業所 TEL.(087)868-1222代
・松山営業所 TEL.(089)925-3826代
・広島支店 TEL.(082)237-5331代
・岡山営業所 TEL.(086)245-2948代
・防府連絡所 TEL.(0835)38-0609代
・九州支店 TEL.(092)541-0168代
・北九州営業所 TEL.(093)922-6556代
・大分営業所 TEL.(097)558-7235代
・熊本営業所 TEL.(096)325-0711代
・宮崎営業所 TEL.(0985)27-5818代
・鹿児島営業所 TEL.(099)267-8211代
・沖縄営業所 TEL.(098)868-3070代

DXアンテナ株式会社

(1998年7月現在)